

検証結果の概要

プロジェクト名

「住友林業株式会社社有林管理プロジェクト I (宮崎事業区山瀬地区)」

検証実施機関	財団法人日本品質保証機構
検証報告書発行日	平成 21 年 12 月 28 日
検証意見の要約	財団法人日本品質保証機構 (JQA) は、宮崎県内の住友林業株式会社社有林山瀬地区における 13 箇所の森林施業計画区域内の間伐並びに植栽を実施した森林を対象として、モニタリング期間 (2008 年 4 月 1 日～2009 年 3 月 31 日) における二酸化炭素吸収増大量を検証した。検証の結果、「住友林業株式会社社有林管理プロジェクト I (宮崎事業区山瀬地区) ～モニタリング報告書 (Ver.4.0) ～」に記載された二酸化炭素吸収増大量 <u>2,083t-CO₂</u> は、オフセット・クレジット (J-VER) 制度に基づく温室効果ガス吸収プロジェクト申請書 Ver.2.1 及び申請書別紙のモニタリングプランに基づいて算定されており、誤りの合計値が <u>91.2 t-CO₂</u> (二酸化炭素吸収増大量に対する割合 : 4.4%) となり、重要性の判断基準の 10%未満であることから、検証意見は無限定適正意見であることを表明する。
備考	本検証において、フェーズ 1 及びフェーズ 2 の検証活動を通じて、検証基準に適合しているか否かの確認を行った。その結果、誤りの合計値が <u>91.2 t-CO₂</u> (二酸化炭素吸収増大量に対する割合 : 4.4%) となり、重要性の判断基準の 10%未満であることを確認したため、検証意見を無限定適正意見とした。